

領域実践シート

学校名【石狩市立生振小学校】 記入者【塚原弘士】 作成日【平成 21 年 12 月 24 日】

<p>見つけた課題</p>	<p>本校では現在一世帯年間7千円を徴収している。市内小学校のPTA会費は概ね3千円前後で、他校と比して二倍と高額である。小規模校であり、また特認校として歴史的に高額に設定しなければならない事情はあったようであるが、「環境整備費」や「行事費」という名目で、本来学校予算から支出すべきものが多くあった。会費はPTA活動のための徴収なので、主旨に沿った形にしたいと考え、また保護者負担軽減の観点からも減額が必要と考えた。尚、減額は千円(7千円→6千円)で提案した。</p>
<p>課題解決に向けた行動の経過</p>	<p>11月上旬：職員会議にて提案、了承を得る 11月：中旬 PTA役員会にて提案、了承を得る 4月：新年度PTA総会にて提案予定</p>
<p>行動する上で見えたこと</p>	<p>本校では特認校の特色を出すため、「もちつき大会」や「歩くスキー授業」を行っている。「もちつき大会」は食材やラップ等必要なものは全額PTA会計で支出し、「歩くスキー」も全児童にスキーセット(板、ストック)を貸与するため、サイズのないものや使用に耐えられなくなったものを毎年3～4セット(約10万円)ペースで購入している。そのため保護者の間にも会費は高額でも仕方がない、という意識はあると思う。尚、スキーは本来教材備品費で購入すべきであるが、他の必要な教材が買えなくなるため、苦肉の策としてPTAでの購入としている。これまでの歴史的な経過も踏まえながらも、可能な範囲での減額提案が必要と考え、また、千円の減額は現在のPTA活動には支障はないと判断した。</p>
<p>とりくみの結果なにがどうなったか</p>	<p>提案は来年4月になるが、提案通りになると思われる。</p>
<p>とりくみの感想など</p>	<p>PTA関係については事務職員の本務ではないが、保護者負担軽減の観点からの取り組みと考えて頂きたい。今回の減額を持っても尚PTA会費としては高額なので、PTA及び特認校としての活動に支障が出ない程度に減額する方向で引き続き見直しをしたいと思う。</p>

「とりくみの感想」欄にもあるとおり、本務業務ではありませんが、保護者負担軽減のとりくみなので領域実践に分類しました。(事務局)